

### 学生生活について

#### 「特技」

私は小学生のころから趣味としてダンスを習っています。もともと自己主張が苦手でしたが、様々な場において自分の気持ちをダンスによって表現することで、自信につながり、相手に気持ちを伝えることの大切さを学びました。進路を考えている際に様々な領域でダンスセラピーというダンスや音楽、リズムを使ったリハビリがあるということを知りました。そのダンスセラピーに関わりを持つ作業療法を学びたいと思ったことが、作業療法学科を志願した理由のひとつです。大学での授業では、身体の構造や仕組み、脳機能や心の働きなどを学ぶことでダンスをすることでどのように身体の機能が働いているのか、精神的にはどのような影響があるのか、というようにダンスと結び付けて学習することもでき、興味深い授業ばかりです。

ダンスサークルに所属し週 2 回、違う学科との交流を含めダンスを楽しんでいます。現在作業療法学科が 1 人しかいないので興味ある方、ない方でもぜひ 1 度見学に来てみてください。将来は、様々な領域を対象にダンスを利用したリハビリを提供したいと思っています。そのために今から大学での学習に励み、学業とサークルの両立も頑張っていきたいです。



#### 「お気に入りの場所」

私のお気に入りの場所は 2 つあります。1 つ目は小体育館です。小体育館はサークルで利用している場所であり、地下にあるため天井が高く解放感があり、大きな鏡、冷房・暖房などの施設管理も整っているため、サークルでダンスをするにはとても良い環境です。小体育館でみんなとダンスをし、思いっきり身体動かして楽しむことで気分転換にもなり、充実した時間を過ごすことができます。2 つ目は西館にあるオプスです。オプスは文具から焼きたてのパンや pasta、お菓子まで、さまざまな物がそろったコンビニエンスストア的存在です。サークル前や試験前で遅くまで大学にいるときにはオプスを利用して夕食を買い、みんなで食べたりしています。また、普段ではあまり会うことのできない違う学科の友達や先輩にも会うことができるため、行くのが楽しみでもあります。手作りパンや日替わりのオプス丼、pasta はとてもおいしいのでぜひ食べてみてください。



### 作業療法士になって

#### 「近況」

私は、回復期の病院で働いています。働き始めは実習のようで作業療法士として働いていることに実感がわきませんでした。担当の患者様を受け持つことで責任感も大きくなりました。病院での患者様の生活、退院後の目標に沿ったリハビリを提供できるよう心掛けて日々先輩から指導をいただきながら頑張っています。

#### 「在学生へ向けて」

学生生活では大変なこともあります。学年を重ね、実習を通して授業で学んでいることの意味、作業療法士の良さを改めて感じる事が出来たと思います。特に友達、先生方の力を借りつつ、息抜きをしつつ、ぜひ学生生活を充実させてください！